

北海道官庁施設等地球温暖化対策連絡会議

官庁施設等における木材利用の 促進について

令和5年11月

北海道森林管理局

○ ウッドデザイン賞 2022

国土交通大臣賞

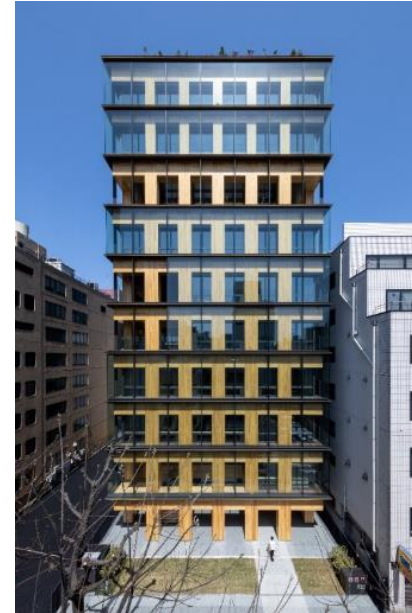
<HULIC & New GINZA 8> 東京都中央区



- R3年10月竣工、木造+S造
- 地上12階、地下1階、延べ面積：約2,460㎡
- 木材使用量：約288m³
- 主な構造部材には、福島県白河市産のスギ材を採用し、東京が拠点の不動産会社と地方の林業との連携を実現。

林野庁長官賞

<Port Plus 大林組横浜研修所> 神奈川県横浜市



- R4年3月竣工、木造
- 地上11階、地下1階、延べ床面積：約3,503㎡
- 木材使用量：約1,990m³
- 柱・梁が一体となった「剛接合仕口ユニット」を開発・採用する等により、11階建て純木造の耐火建築物を実現。



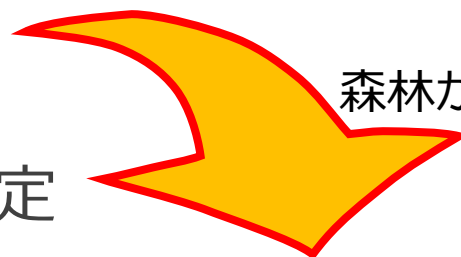
なぜ、木材を使うのか。

木材は再生可能な資源





- 森林を伐採すると森林内での炭素の固定量は減少

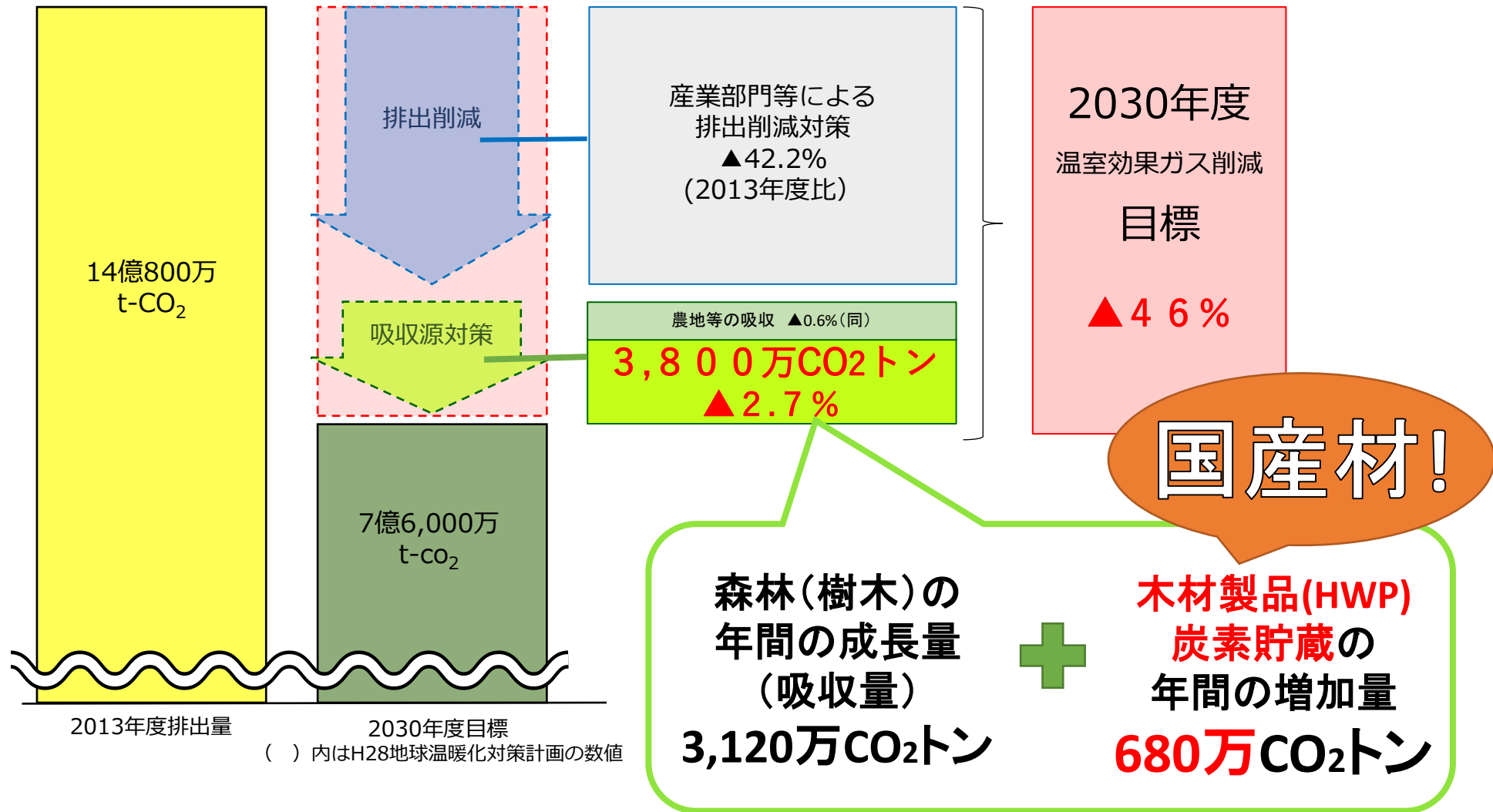


森林から都市へ炭素が移動
都市が第二の森に

- 木材の中には炭素は引き続き固定

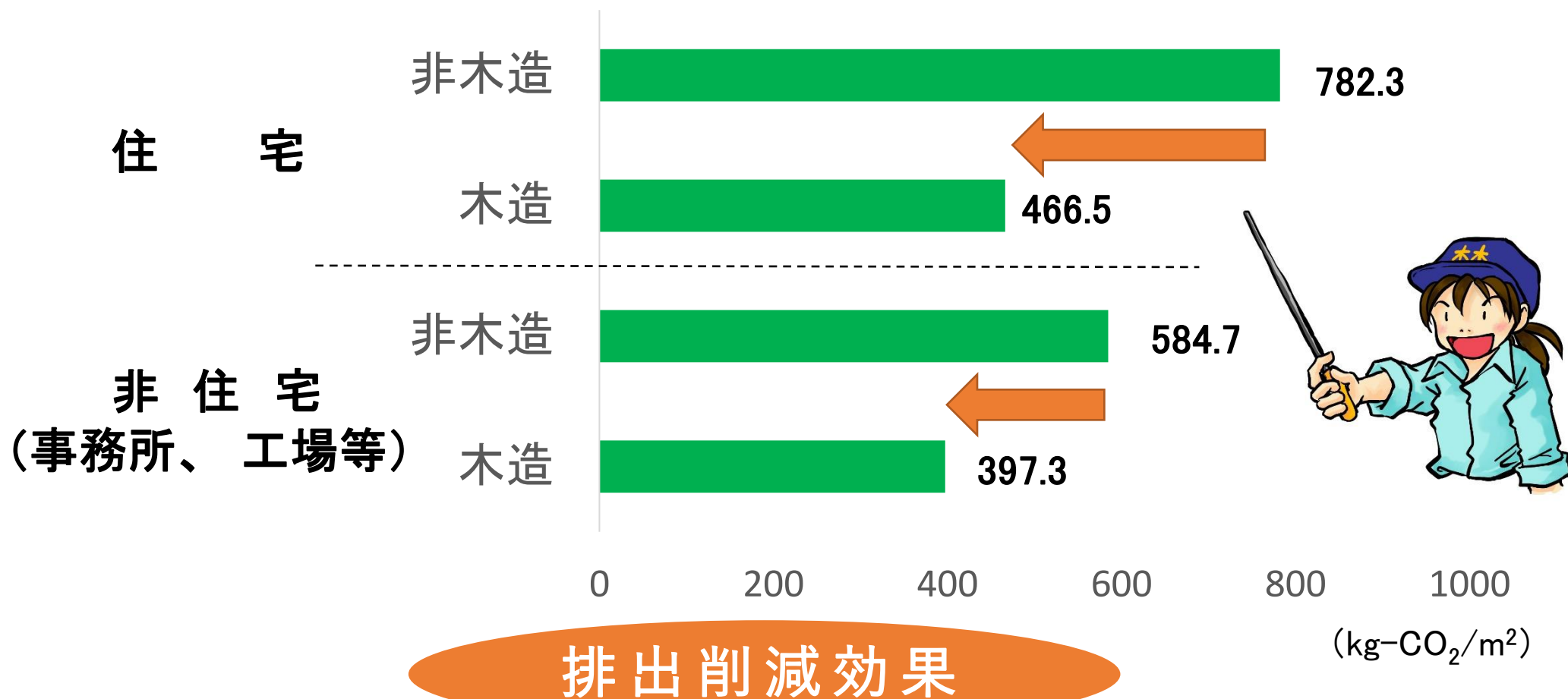


2030年度森林吸収量目標





【建築物の床面積当たりCO₂排出量の試算】



- 建築材料の再使用（古民家の再生・移転・柱や梁の再使用）
- 木質ボード等としてリサイクル（小片・繊維化した木材を再構築）
- 燃料として熱エネルギーを回収（バイオマスエネルギー）





木材利用

吸収源対策
排出削減対策

化石燃料代替
化石資源（プラスチック）代替

森林には吸収源以外の役割もある。

土砂災害防止
土壌保全



水源涵養



保健
レクリエーション



生物多様性保全



快適環境形成



文化・景観



役割によって木の使い方が変わる。

すなわち

伐採してよい木（伐採した方がよい木）

と

伐採してはいけない木がある。

伐採してよい木を使う。

グリーン購入法
と

木材・木材製品の合法性、持続可能性の証明のためのガイドライン



<資料>

・ [木材・木造建築物関係のハンドブック](#)



・ [建築物の木造化・木質化事例、参考資料](#)



・ [建築物の木造化・木質化に活用可能な補助事業・制度等一覧](#)



<お問い合わせ>

木材利用促進本部事務局

[「建築物の木造化・木質化支援事業コンシェルジュ」](#)



スクショをどうぞ。



国民の森林・国有林

林野庁

北海道森林管理局

